# 第3編 人と自然にやさしい快適なまち

## 第2章 潤いのある空間を創出する

7,,			2月119句			概算コスト(	(単位·壬田)				主な活動指標	5				主な成果指標	<u> </u>		達成度	亚虫	生 カ	加率性	有効	生 小平性			
事 業 区 分	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標の達成状況	事業の必要	市事業男	事業の	成果向上への見	一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・	一次評価結果	価 結 果	評価理由
啓発・広報	自然保護事業 費		○事業開始年度 昭和47年度  【概 要】鹿児島市の自然環境の保全及び市民の自然保護意識の高揚、啓発を図る。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・自然保護作品展の開催 ・「鹿児島市の自然」の発行 ・保存樹等及び自然環境保護地区の指定及び保護	市単	10,305	9,368	(内訳) ·決算額 6,404 ·人件費 3,821	「概算コスト」 11,886 (内訳) ・予算額 7,971 ・人件費 3,915 (0.90人)	自然保護作 品展への成 募作品数 (単位:件)	[目標値] 900 [実績値] 728 〈達成率〉 80.9%	[実績値] 896 〈達成率〉	[実績値] 860 〈達成率〉	[目標値] 900	保存樹の指定本数 (単位:本)	[目標値] 40 [実績値] 38 〈達成率〉 95.0%	[目標値] 42 [実績値] 38 〈達成率〉 6 90.5%	[実績値] 41 〈達成率〉	[目標値] 42	0 0	0 (	) (O	© ©	0 0 1	<b>0</b> -	A	Ba :	事業手段の見直し(手段の改善等) (理由) 自然保護の啓発のためには、自然環境について学んでもらうことが大切であり、その学ぶ場の一つとなる環境未来館が20年度に完成予定であることから、環境未来館との連携を図るとともに、環境問題について新たな啓発のあり方を検討する必要がある。
施設維持・管理	自然遊歩道利 用促進事業		○事業開始年度 昭和47年度 【概 要】自然とのふれあいの場として開放している自然遊歩道を 整備する。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・道標・案内板の設置 ・草刈り・清掃などの維持管理業務	市単	3,129	5,676	(内訳) ·決算額 3,387 ·人件費 1,274	<ul><li>(概算コスト) 4,216</li><li>(内訳)</li><li>・予算額 2,911</li><li>・人件費 1,305 (0.30人)</li></ul>	自然遊歩道 維持管理業 (単位:千 円)	[目標値] 1,426 [実績値] 1,426 〈達成率〉 100.0%	[実績値] 3,577 〈達成率〉	[目標值] 2,680 [実績值] 2,680 〈達成率〉 100.0%	2 439	自然遊歩道の異常等に 関する報告 の件数 (単位:件)	12	[目標値] 8 [実績値] 8 〈達成率〉 100.0%	10	[目標値] 11	0 0	0 (	0 0	© ©	0 0	<b>)</b> –	A		現状のまま継続 (理由) 自然と触れ合う場を確保するととも に、自然保護意識の高揚を図るため に、自然遊歩道の整備は必要であ る。
啓発・広報	自然ふれあい推進事業	環境局	○事業開始年度 平成18年度  【概 要】1市5町の合併に伴い、より豊かになった本市の自然環境を広く市民に紹介するため、環境未来館ホームページ上における自然環境情報の提供などにより、環境教育・環境学習の推進を図る。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・自然ふれあいスポットの設定(18年度) ・自然環境実態調査の実施(18~19年度) ・自然環境に関する情報のデータベース化(19年度)		[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	(内訳) ・決算額 ・人件費 0(0.00人)	[概算コスト] 2,391 (内訳) ・決算額 1,117 ・人件費 1,274 (0.30人)	[概算コスト] 19,729 (内訳) ・予算額 18,424 ・人件費 1,305 (0.30人)	自然環境実態調査件数 (単位:件)	[目標値] [実績値] (達成率)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 1 [実績値] 1 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 1	自然環境実態調査報告 件数 (単位:件)		[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 1 [実績値] 1 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 1	<ul><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li></ul>	0 (	9 0	0 0	0 0	9 -	F	F	<b>終了</b> (理由) 1市5町の合併に伴い、より豊かになった本市の自然環境を広く市民に紹介するための本市の自然環境に関する情報のデータベース化が完了予定であることから事業を終了する。
社会基盤・都市施設基盤	都市公園建設事業	建設局公園緑化課	○事業開始年度 平成4年度  【概 要】市民に潤いと安らぎを与え、健康づくり、スポーツ、レクリエーションやコミュニティーの場として、また災害時の避難地となる公園を、今日のニーズに対応した施設として区画整理事業により整備し、利用の拡大を図る。 【対象者】全市民【具体的な活動内容】・土地区画整理事業区域内において公共施設管理者負担金制度に基づき、公園の用に供する土地の取得に要する費用の範囲内の金額の全部または一部を負担する。	国補助	[概算コスト] 96,708 (内訳) ・決算額 94,575 ・人件費 2,133 (0.50人)	101,123	311,123 (内訳) ·決算額 309,000 ·人件費 2,123		用地取得対 象面積 (単位:㎡)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標值] 771 [実績值] 771 〈達成率〉 100.0%	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 2,502	用地取得面 積 (単位: ㎡)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 771 [実績値] 771 〈達成率〉 100.0%	[実績値]	[目標値] 2,502	0 0	0 (	0 0	0 0	0 0	<b>3</b> –	A	1941	<b>現状のまま継続</b> (理由) 都市の公共空間として、公園施設の 整備を行う必要がある。
施設維持・管理	都市公園リフレッシュ事業	建設局公園緑化課	○事業開始年度 平成4年度 【概 要】既存公園について、今日のニーズに対応した、公園の広場、遊具等の施設改良及び補修を行う一方、危険個所及び緊急整備を必要とする個所の補修を行う。また公園施設のパリアフリー化を行う。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】・市民のニーズに対応した公園のリニューアルを行い、公園利用の拡大と安全性及び快適性の向上を図る。・公園九場、緑地、遊具、トイレ等の施設改良と緊急箇所の補修、全面リニュアル整備	補助	262,995	450,414 (内訳)	258,959 (内訳) -決算額 248,346 -人件費 10,613	「概算コスト」 204,995 (内訳) ・予算額 194,120 ・人件費 10,875 (2,50人)	行う公園数 (公園全体 整備) (単位:園)	[目標値] 10 [実績値] 10 〈達成率〉 100.0%	6 [実績値] 6 〈達成率〉	3 [実績値] 3 〈達成率〉	3	施設改良を 行った公園 数(公園全 体整備) (単位:園)	[目標値] 10 [実績値] 10 〈達成率〉 100.0%	(実績値) (達成率)	3 〈達成率〉	3	<ul><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li><li>•</li></ul>	0	0 0	0 0	0 0	9 -	A	A	現状のまま継続 (理由) 都市の公共空間として、公園施設の バリアフリー化など、公園の広場、遊 具等の施設改良及び補修を行い、危 険個所及び緊急整備を必要とする個 所の補修を行う必要がある。
6 6	都市公園健康づくり事業	建設局公園緑化課	○事業開始年度 平成18年度  【概 要】新たな遊具等の設置スペースのある近隣公園以上の29 公園に健康増進機能を持った健康遊具を設置する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】・健康志向の高まりによる日常的な健康づくり や高齢社会における高齢者の生きがいづくりの推進が求められて いる都市公園の本来の目的である誰もがいつでも気軽に利用で きる、多様な機能を持った公園づくりを目指すものである。 18年度10公園 19年度10公園 20年度9公園	国補助	0 (内訳)	(内訳) ・決算額 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 33,595 (内訳) ・決算額 27,227 ・人件費 6,368 (1.50人)		設置(単位:園)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 10 [実績値] 10 〈達成率〉 100.0%	10	健康遊具を 設置した公 園数(累計) (単位:園)		[目標値] [実績値] 〈達成率〉	29	[目標値] 29	0 0	0	) (O	0 @	0 0	<b>0</b> –	A	A 2	現状のまま難続 (理由) 少子高齢化を背景にしたニーズの 変化や地域コミュニティの形成の観点 などから、多様な機能を持った公園が 必要である。
施設維持・管理	平川動物公園 整備事業	建設局	○事業開始年度 昭和61年度  【概 要】老朽化した動物公園の各施設について、優先順位をつけて施設の変更、改修及び備品(小型遊具等)の購入を行う。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・平成19年度は、耐用年数を経過し老朽化が著しいゴーカートの購入を行い、利用にあたっての安全性の向上を図る。	市単	4,464	10,527	(内訳) •決算額 10,217 •人件費 1,443		(単位:千 円)	[目標値] 3,014 [実績値] 3,014 〈達成率〉 100.0%	[実績値] 9,084 〈達成率〉	[実績値] 10,216 〈達成率〉	1,921	施設機能の維持向上	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[実績値]	[目標値]	© ©	0 (	9 0	© ©	0 0	9 0	A	A	現状のまま継続 (理由) 施設の維持向上を図り、入園者の 利便性を高めるため、老朽化した施 設の補修等を継続して実施する必要 がある。

# 第3編 人と自然にやさしい快適なまち

# 第2章 潤いのある空間を創出する

		1 1,-1					概算コスト(	出仕,エ田)				主な活動指標	西				主な成果指標	5		法武臣	F 157 1	2 ib4-	ᄽᆇᄦ	+   ±		m46		
No	事業区分	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度		達指標の達成状況を指標の目標水準	事業の必要	市の第	業の統合	コスト縮減	- 果	受益者負担の見直し	評価結	評価理由
8		P川動物公園  ニューアル事 	建設局 平川動物公 園	○事業開始年度 平成18年度  【概 要】今後の平川動物公園のあり方を検討し、総合的な再整備計画を作成して施設全般のリニューアルを進めていく。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・H18 再整備基本計画の策定 ・H19 再整備基本設計の作成 ・H21 第1期工事の着手	市単	0 (内訳) ·決算額 0	(内訳) ·決算額 ·人件費	11,010 (内訳) ·決算額 6,765 ·人件費 4,245	31,800 (内訳) ·予算額 27,450 ·人件費	(単位:回)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] (達成率)	5		「楽しく遊べる・ る・楽動物の べる」へ 動構	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値]	[目標値]	0 0	0 0	0 (	0 0	0 0	) 0 (		A	選状のまま継続 (理由) 施設の維持向上を図り、入園者の利便性を高めるため、老朽化した施設のリニューアルを実施する必要がある。
9	施設維持・管理	录のリフレッ ハユ事業	建設局	○事業開始年度 平成15年度 【概 要】道路や公園の樹木配置を適正に行い、緑の快適な環境を 創出する。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・街路樹や公園樹の整備改良	国補助	59,528 (内訳) •決算額 56,584	57,018 (内訳) ·決算額 54,089 ·人件費 2,929	77,729 (内訳) ·決算額 74,800 ·人件費 2,929	68,152 (内訳) ·予算額 65,150 ·人件費		[目標値] 19 [実績値] 32 〈達成率〉 168.4%	〈達成率〉	5 13 [実績値] 14 〈達成率〉	15	街路・公園 樹の整備改 良箇所数 (累計) (単位:箇 所)	[目標値] 19 [実績値] 32 〈達成率〉 168.4%	[目標値] 15 [実績値] 17 〈達成率〉 113.3%	13 [実績値] 14 〈達成率〉	15	© ©	) ©	0 0	) (O	0 0	) © .	- A	A	現状のまま維続 (理由) 緑と都市景観を維持確保し、緑の快適な環境を創出するため、継続して樹木の整備改良を行っていく必要がある。
10		方電軌道敷緑 と整備事業	建設局	○事業開始年度 平成18年度 【概 要】ヒートアイランド現象の緩和や都市景観の向上を図るため、市電の軌道敷に芝生などの緑化を行い、潤いと安らぎのある都 市空間を創出する。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・市電軌道敷の緑化	国補助	(内訳) ·決算額 0	(内訳) ·決算額 ·人件費 0	(内訳) ·決算額 171,270 ·人件費 1,698	144,316 (内訳) ・予算額 142,576 ・人件費	(単位:m)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標值] 860 [実績値] 860 〈達成率〉 100.0%	1,940	軌道敷の整 備延長(累 計) (単位:m)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 2,800 [実績値] 860 〈達成率〉 30.7%			) ©	0 (	) O	0 0	) ©	- A	A	現状のまま継続 (理由) 軌道敷の芝生化によって、都市景観 が向上するとともに、来街者に安らぎ と潤いを与えているため必要な事業 である。
11	啓発・広報	录化普及啓発 §業	建設局	〇事業開始年度 昭和63年度 【概 要】市民参加による緑化や緑あふれるまちづくりを推進するため、錦江湾公園はなまつり、花と緑のコンクールなど市民への緑化意が象者】一般市民 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・花のまちづくりコンクールの開催 ・錦江湾公園はなまつり		15,922 (内訳) •決算額 13,064	15,327 (内訳) ·決算額 12,483 ·人件費 2,844	(内訳) ·決算額 14,265 ·人件費 2,844	(内訳) ・予算額 14,083 ・人件費 2,915	くりコンクー ルの「市民 のひろば」 への募集 (単位:件)	[目標値] 1 [実績値] 1 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 〈達成率〉 100.0%	1 [実績値] 1 (達成率)	(未開催)	花のまちづくりコンクール応募件数(単位:件)	[目標値] 20 [実績値] 23 〈達成率〉 115.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 20 [実績値] 17 〈達成率〉 85.0%	0	0 @	)	0 0	) O	0 0	» O	- A	A	<b>現状のまま継続</b> (理由) 花と緑のまちづくりのため、必要な 事業である。
12		录の街並みづ り推進事業	建設局	○事業開始年度 平成17年度  【概 要】都市の線化を図ることによって、緑が増加すると都市の微気象に影響を与え、ヒートアイランド現象の抑制に効果があることから、市街地においては屋上及び壁面緑化を推進し、あわせて緑の街並みづくりを進める。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・建築物屋上・壁面緑化助成事業 ・市が管理する公共施設の屋上緑化整備		(内訳) ·決算額 0	5,390 (内訳) ·決算額 4,541 ·人件費 849	16,049 (内訳) ·決算額 15,200 ·人件費 849	(内訳) ・予算額 18,310 ・人件費 870	(単位:件)	[実績値]	[目標値] [実績値] 0 〈達成率〉	21	22	縁の街並み づくりの推 進	[実績値]	[実績値]	[実績値]	[目標値]		) ( )	0 6	0	0 0	) 0 (		Ba	事業手段の見直し(手段の改善等) (理由) 公共施設の壁面緑化の検討など、 壁面緑化推進のPR強化を図る必要 がある。
13	社会基盤・都市施設基盤	ブルースカイ計 回	建設局 道路建設課	○事業開始年度 平成4年度 【概 要】電線類地中化協議会で合意の得られた路線について電 線類の地中化をすることにより、開放感あれた爽やかな空間を創造 し、市街地の活性化に役立てる。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・電線類の地中化	国補助	151,706 (内訳) •決算額 150,000	280,964 (内訳) ·決算額 276,507 ·人件費 4,457	212,366 (内訳) ·決算額 208,376 ·人件費 3,990	540,453 (内訳) ・予算額 535,624 ・人件費 4,829	(単位:km)	[目標値] 0.50 [実績値] 0.50 〈達成率〉 100.0%	0.64 [実績値] 0.64 〈達成率〉	[実績値] 1.48 〈達成率〉	0.51	整備管路延 長累計 (単位:km)	[目標値] 11.426 [実績値] 11.426 〈達成率〉 100.0%	[実績値] 12.066 〈達成率〉	[実績値] 13.546 〈達成率〉	14.056		0 0	0 0	) (O	0 0	) (©	- A	A	現状のまま維熱 (理由) 「安全で快適な歩行者空間の確保」、「都市防災機能の向上」、「都市 景観の向上」等をもたらす電線類の地中化(ブルースカイ事業)を積極的に推進するため、電線類を地中化する必要がある。
14	監視・規制	屋外広告物対 衰事業	建設局 道路管理課	○事業開始年度 平成8年度  [概 要]屋外広告物について必要な規制を行い、もって良好な景観を形成し若しくは風致を維持し、又は公衆に対する危害を防止する。  [対象者]屋外広告業者、屋外広告物掲出者、公共掲示板・はり紙専用広告塔利用者 等 [具体的な活動内容] ・屋外広告物の申請、許可・屋外広告業の登録、届出・違反広告物に対する措置・公共掲示板、はり紙専用広告塔の維持管理	単	18,996 (内訳) •決算額 12,597	20,734 (内訳) ·決算額 14,366 ·人件費 6,368	21,744 (内訳) ·決算額 15,376 ·人件費 6,368	25,915 (内訳) ·予算額 19,390 ·人件費 6,525		[目標値] 31,468 [実績値] 31,468 〈達成率〉 100.0%	[実績値] 26,358 〈達成率〉	[実績値] 18,593 (達成率)		良好な景観 の形成及び 公衆に対す る危害防止	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値]	© C	0 0	© (	) ©	0 0	)	- A	Ва	事業手段の見直し(手段の改善等) (理由) 活動指標の実績値が年々減少して いることから、委託料の見直しやボラ コンティアの積極的活用など、より効果 的かつ効率的に事業を推進する必要 がある。

## 第3編 人と自然にやさしい快適なまち

## 第2章 潤いのある空間を創出する

							概算コスト	(単位:千円)				主な活動指標	Ę.			3	主な成果指標			達成原	度 妥	当性	効率性	<b>上</b> 有落	効性 🗠	平性	
1	事業区分	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標の達成状況	指票の目票水隼	市の関与	事業の統合	成果向上への見直し	施策効果の見ばし	受益者負担の見直し一次評価結果	二次 評価 評価理由 結 果
				〇事業開始年度 平成2年度		[概算コスト]	[概算コスト	[概算コスト]			[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	応募件数	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]								事業手段の見直し(手段の改善等)
1	啓発・広	鹿児島市建築 文化賞	建設局	【概要】美しい街並みと豊かな都市環境を高め、まちに潤いと魅力を与える優秀建築物を表彰することにより、建築文化の向上と都市景観に対する市民の意識の高揚を図る。 【対象者】民間建築物の所有者、設計者及び施工者 【具体的な活動内容】	市単	9,267 (内訳) ·決算額 5,428	(内訳) ·決算額 (	(内訳) ·決算額 6,419	(内訳) ·予算額 0	布枚数 (単位:枚)	1,500 [実績値] 1,000	[実績値]	1,100 [実績値] 1,000		(単位:件)	70 [実績値] 58	[実績値]	90 [実績値] 73		0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 -	- A	(理由)     受賞作品のPRを強化するとともに 景観条例が制定されることから、その 考え方を建築文化賞の中で活かす。 とができないか検討する必要がある
	報			・平成2年度より隔年で実施。10年以内に建築された民間建築物の			・人件費	1	・人件費			〈達成率〉	〈達成率〉				〈達成率〉	〈達成率〉									23 C2 30 3 1X 1X 13 7 13 25 2 3 1 1 1 1 1
				中から鹿児島市の街にふさわしい環境と外観を有する建築物を表 彰し、その建築物の所有者に対し、賞状・トロフィー及び銘板を贈呈 する。平成18年度より戸建住宅を応募対象に追加。		3,839 (0.90人)					66.7%		90.9%			82.9%		81.1%									
				〇事業開始年度 平成18年度		[概算コスト]	[概算コスト	[概算コスト]	[概算コスト]	景観計画の 第定	[目標値]	[目標値]	[目標値]		良好な景観 の形成	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]								現状のまま継続
1	そ 6 の	まちなみ景観 形成計画事業	建設局	【概 要】市民とともに景観づくりを進めるため、景観法に基づき、景 観条例、景観計画を策定する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・景観計画の策定		(内訳) ·決算額	(内訳)	(内訳) ・決算額	23,108 (内訳) ·予算額 16,583	(単位:計画)	[実績値]	[実績値]	[実績値]	1	00 110190	[実績値]	[実績値]	[実績値]		_ (	<ul><li> ©</li></ul>	0 0		0 0	© -	- A	(理由) 市民とともにつくる景観づくりのため、必要な事業である。
	112			・ 京蜆店 回の束と ・ 景観条例の制定 ・ 鹿児島市景観まちづくり委員会の開催 ・ 地域景観づくり会議の開催(地域毎のワークショップ) ・ かごしま都市デザイン会議の運営		・人件費 0 (0.00人)	・人件費 (0.00人	·人件費 4,245 (1.00人)	・人件費 6,525		〈達成率〉	〈達成率〉	〈達成率〉			〈達成率〉	〈達成率〉	〈達成率〉									